

発行所:一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会  
〒849-8501 TEL:070-2392-1447 FAX:0952-34-2028  
事務局:佐賀大学医学部附属病院 検査部内

発行人:平野 敬之 編集人:高森 末子  
URL : http://saringi.jp/  
Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp(事務局)

### 台風による被害状況確認

9月は強い台風が続けて各地に甚大な被害をもたらしました。

被害に遭われた方々へは、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

当会では、被災された会員に対して、被災状況に応じた措置を定めております。今回の災害につきましても、被災された会員の方は、事務局にご連絡いただきますようお願いいたします。  
(事務局)

### 全国「検査と健康展」開催中止のお知らせ

8月5日(水)メール審議した事業推進委員会で、全国「検査と健康展」について、すべての委員が「開催を見合わせる」という意見でした。

その後、三役で審議し正式に全国「検査と健康展」の開催を中止することとしました。8月28日付けでゆめタウン佐賀支店長様宛に開催中止の文書を送付しました。(堤)

### 役員候補者選出委員会報告

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、標記委員会をメール審議と致しました。審議期間は、8月17日(月)～8月31日(月)で、議題は「委員長・副委員の選出について」役員候補者選出規定第2章・第3章の規定により、下記となりました。

委員長には三根 光浩(樋口病院)、副委員長には川内保彦(唐津赤十字病院)が選任されました。

### 2020・2021年度 表彰(賞・罰) 審査委員

松下 和敏	宇都宮病院	県北地区
中村 志保美	嬉野温泉病院	県西地区
梅木 美由紀	佐賀県医療センター好生館	県南地区

### 表彰(賞・罰) 審査委員会報告

9月1日(火)表彰(賞・罰) 審査委員会をメール審議で開催しました。(堤)

議題1. 委員長・副委員長の選出について

委員長:松下和敏氏(宇都宮病院)

副委員長:中村志保美氏(嬉野温泉病院)

2. 医療功労賞候補者の推薦について

すべての地区で該当者なし

3. 祝賀会について

年度内の開催はできそうにないので、対象者に記念品を贈る

### 祝賀会について

2020年に、当県の会員の方が受章や表彰されましたが、祝賀会については、医療施設で勤務している会員や県外賛助会員の参加が難しい状況のため、年度内の開催を見送り記念品を贈ることとしました。事情をご覧察の上何卒ご理解をお願いします。

### 第1回生涯教育研修委員会報告

標記委員会を2020年8月10日(月)～8月23日(日)の期間、メール会議で開催いたしました。議題等資料については、事前に会議参加者へ送付し議題内容に沿って報告、提案などをいただきました。

議題1. 「今年度の活動計画」

新型コロナウイルスの影響により、全部門で研修会開催を見送っているとの報告があり、リモート等のWeb形式での研修会が可能となった場合には開催を検討している部門もありました。

議題2. 「研修会伝達事項」

審議事項は特にありませんでした。

議題3. その他

「現状下での研修会開催方法」としてインターネットでのビデオ通話アプリを活用した研修会を行う提案が数件ありました。本件については、本年5月末に、日臨技から研修会の運用に関する通知が発出されており、佐臨技でも準じた内容で現在Web会議用アプリを利用した研修会の準備を進めているところです。詳細な手順が決定し、準備が整いましたら会員の皆様に改めてご案内させていただきます。

「県学会の今後の運用について」は特に意見はありませんでしたが、現状Web開催を想定した準備が必要と考えています。また、準備に関しても若い会員の行動力や発想を取り入れより良い学会が開催できるよう、運営方式も検討していきたいと思っております。良いアイデアがありましたら、事務局宛にご意見いただきますようお願いいたします。(石隈)

### 第1回佐賀県健康づくり財団臨床検査精度管理委員会報告

8月17日(月)、標記委員会が佐賀メディカルセンタービルにて開催されました。今年度委員の紹介の後、昨年度の精度管理調査事業の報告がありました。報告会(2019年度)の参加者は、医師12名、医療従事者74名、メーカー等6名の計92名で、COVID-19の影響もあり2018年度より少ない参加状況となりました。続けて今年度の計画確認と実施要領を検討し了承されました。

その他、ALP・LDの測定方法の変更、TSHのハーモナイゼーション、COVID-19検査体制の準備状況等について意見交換を行いました。第33回(令和2年度)佐賀県医師会臨床検査精度管理調査の実施については、以下のとおりです。(平野)

資料配布日 : 10月14日(水)

回答締切 : 10月31日(月)

回答方法 : JAMTQC または FAX

問い合わせ : 佐賀県健康づくり財団臨床検査部

TEL : 0952-37-3302 (川浪・北島・内田)

(裏面へつづく)

## 第1回佐賀県医師会臨床検査精度管理調査解析作業部会報告

9月8日(火)、佐賀メディカルセンタービルにて標記会議を開催しました。今年度は5名中4名の委員が交代となり、新メンバーでの活動を開始しました。会議では、先に行われた臨床検査精度管理委員会にて決定した今年度計画を報告した後、部会の対応を協議し、おおむね昨年度と同様に準備を行っていくことで承認されました。(平野)

## COVID-19 PCR 実技研修に関する情報提供

現在、都道府県の事業でもある「核酸増幅検査(PCR等)基礎研修(Web研修)」につきまして、佐賀県内でもオンラインによる研修会を受講された会員様がおられ、実技研修の要望があるかと思えます。現在、佐臨技としての実技研修提供は、その他の研修同様見送っております。ご希望される方は、下記施設で受け入れが可能となっておりますので、希望される施設へ直接、問い合わせいただきますようお願いいたします。また、日臨技の基礎講習を修了後、自施設において実技研修を行った会員は事務局まで報告をお願いします(平野)

- ◆佐賀県衛生薬業センター 微生物課  
TEL:0952-30-5009 (島)
- ◆佐賀県医療センター好生館 検査科  
TEL:0952-24-2171 (平野)
- ◆佐賀大学医学部附属病院 検査部  
TEL:0952-34-3240 (川崎)

## 「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」再開について

本講習会は、新型コロナウイルス感染症の発生により中止となっておりましたが、更なる感染拡大に対応する検査体制強化のため、普段従事する業務において検体採取を行う予定がない臨床検査技師においても、特段の理由がある場合を除き、全ての臨床検査技師において、予め指定研修を受講するよう、厚生労働省医政局医事課長から各都道府県医務主管部局長あて通知があったことから、日臨技は本講習会の開催を再開することとなりました。

佐賀県では、2020年7月28日現在で未修了の会員が61名(受講率81.6%)です。11月に東京で開催予定の講習会はすでに事前申込は終了しています。他の開催予定は現時点ではありませんが、今後の情報が分かり次第お知らせします。まだ受講されていない会員の方はぜひ受講をお願いします。(平野)

## 改正血液法施行に伴う関係通知について(お知らせ)

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液法)が一部改正され、9月1日から施行されています。改正の要旨等は、厚生労働省HP、佐臨技HPをご参照ください。(平野)

## 検査技師の業務の移管や共同化に係る意識調査について

厚生労働行政推進調査事業として、医師の働き方改革(タスク・シフティング、タスク・シェアリング)を進めていくための具体的な取り組みが各医療団体に検討されています。

日臨技においても、具体的に医師・看護師の業務を臨床検査技師へタスクシフト/シェアしていくことが検討されている業務(行為)について、今後の教育・研修内容を検討していくための参考とするために、アンケート調査が実施されました。

アンケート調査にあたって、今回は理事が各施設において医師・看護師の方へ協力をお願いしました。当県の目標は医師・看護師各30名でしたが、医師55名・看護師51名、計106名の方からご協力をいただくことができました。

日臨技の目標は1,000名以上でしたが、最終的には3,207名となり、目標を大きく上回る結果でした。

(平野)

## 第69回日本医学検査学会現地開催報告

延期となっておりました日本医学検査学会が、下記内容で現地開催されました。

担 当 : 福島県臨床検査技師会  
会 期 : 4月25日(土)26日(日)  
→ 9月5日(土)6日(日)  
会 場 : 宮城県 → 千葉県 幕張メッセ国際会議場  
演 題 数 : 745題 → 423題  
企 業 展 示 : 64社527小間 → 29社79小間  
共催セミナー : 22企画 → 7企画

## 第70回日本医学検査学会案内

担当: 福岡県臨床衛生検査技師会  
会期: 2021年5月15日(土)・16日(日)  
会場: 福岡国際会議場・マリンメッセ福岡・福岡サンパレス

## Webセミナー

### 医療分野における電波の安全性に関する説明会 案内

- ・病院の中で実際に電波はどのように使用されているの?
- ・電波は医療機器にどのような影響を与えるの?
- ・医療機器の電波利用トラブルの対応方法はどうするの?
- ・病院で携帯電話を使うために注意することは?
- ・スマホやケイタイは輸液ポンプやペースメーカー等に影響があるの?
- ・医療機関での不安、電波利用の対応策、電波管理体制は?

講演: 「医療機関における電波利用の現状と総務省の取り組み」  
園田雄二氏(総務省九州総合通信局)

講演: 「医療現場で安心・安全に電波を利用するための導入手法とその管理」  
花田英輔氏(佐賀大学理工学部教授)

携帯電話等の使用に関する指針や病院内での無線LANの適正な利用、電波の医療機器への影響について具体的な事例や課題、安心な電波利用は可能となる環境整備等をわかりやすく説明します。

日程等: 令和2年10月28日(水)18:30~20:00  
WEB会議システム(Cisco社Webex)  
定員90名(定員に達し次第締め切り)

参加申し込みは電子メールでお願いします。詳細は佐臨技HPに掲載しています。

## 9月活動報告

1日(火)表彰(賞・罰)審査委員会(メール審議)平野・堤  
8日(火)県医師会精度管理調査解析作業部会(佐賀市)平野  
24日(木)三役会(佐賀市).....全三役